

記入見本：夫婦とも日本国籍の場合

婚姻届

令和 7 年 6 月 13 日 届出

在シンガポール日本国 大使 殿 総領事

Form with fields for date (年月日), serial number (第 号), and administrative checkboxes (書類調査, 戸籍記載, etc.).



2名の証人(18歳以上の方に限ります。)は、戸籍に記載の氏名を楷書により、自筆で署名してください。(押印は任意)

Table for witnesses (証人) with columns for name (署名), date of birth (生年月日), and address (住所).

Main marriage registration form (婚姻届) with sections for names (氏名), residence (住所), birthplace (本籍), parents (父母), marriage date (婚姻), and signatures (署名).

記入の注意

- List of 13 instructions for filling out the form, including language requirements, signature rules, and document submission details.

戸籍に記載の通り、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

婚姻後の新本籍を、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

【既に同居している方】本欄に同居開始又は結婚式(挙行済みの場合)の年月のうち、早い方を記入してください。

【既に結婚式は行ったが、まだ同居していない方】本欄に結婚式の年月を記入し、その他の欄に「まだ同居していない。」と記入してください。

【同居・結婚式のどちらも行っていない方】本欄には記入せず、その他の欄に「まだ結婚式も同居もしていない。」と記入してください。

国勢調査の実施年にのみ、記入いただけます。詳細は、当館窓口等にてご案内します。

戸籍に記載の氏名を楷書により、自筆で署名してください。(押印は任意)

電話番号は、日中に連絡可能なものを記入し、メールアドレスは誤送信防止のため、読み方を補足の上、丁寧に記入してください。

Contact information: Mobile: +65-XXXX-XXXX, E-mail: g2134q5s8\_sample@ne6r7o90